

夢をつかむために

今回の家庭教育学級は、みどり市にある沢入国際サーカス学校の2名の生徒さんが来校し、パフォーマンスを披露していただきました。

椅子や六本のポールで組み立てた三角形を使った倒立などの身体パフォーマンスと剣玉のパフォーマンスでした。

後半は参加した子どもたちや保護者からの質問に丁寧に答えていただきました。

Q はじめたきっかけは

A 何か人を楽しませたいと思って

Q サーカスをやっていて楽しいことと苦しいこと、子どもたちへのメッセージは

A 拍手をもらう 練習の時 やりたいことをやってほしい

Q がんばれる理由と夢は

A 昨日の自分に負けたくない いろいろな所へ行ってパフォーマンスがしたい



Q はじめたきっかけは

A 小さい頃から剣玉をやっていた 将来剣玉を使った仕事をしたい

Q サーカスをやっていて楽しいことと苦しいこと、子どもたちへのメッセージは

A 練習がうまくいかない時 その分うまくいったときは忘れられないくらいうれしい やりたいことをやる

Q がんばれる理由と夢は

A 好きなことをやる時 いろいろな人に見てもらい認めてもらいたい



「昨日の自分に負けたくない」

パフォーマンスを披露してくださった生徒さんは21歳と19歳の若者です。2人の若者は言葉と身体表現で、やりたいこと、つまり、夢を見つけて挑戦してほしいというメッセージを力強く発信してくれました。好きなことだから続けられるということを目の前で見せてくれました。そして、昨日の自分に負けたくないという言葉に感動しました。夢を見つけれずにいた若者が、自分の特技を活かして、人に楽しんでもらうという夢を見つけ、辛い練習に耐えて、夢に向かっていく原動力の言葉だからです。

サーカス学校は7月から休校するそうです。2人の生徒はそれぞれ活躍の場を求めて巣立つそうです。夢が実現することを楽しみに声援を送りましょう。